西日本サイディング・News
2023年（令和5年）5月31日（第197号）

発行
西日本サイディング事業協同組合
事務局
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-28 NKビル（旧下村ビル）6F
TEL 06-6121-7302
FAX 06-6121-7303
URL:http://www.ksk-net.jp/

第6回通常総会を開催
長い自粛期間を経て、待望の対面開催が実現

5月24日（火）、大阪市天王寺区の天王殿で西日本サイディング事業協同組合の第6回通常総会を開催した。2019年以来、丸4年ぶりの通常開催となった今回の総会には、東日本、九州、四国、中国地方からの理事、会員も参加くださった。やっと多数の会員が一堂に会し、今後に向けて心を一にする貴重な会となった。

2019年以来の対面開催実現

2020年明けからの新型コロナウイルス感染拡大により、参集して総会を開催することがかなわず、昨年2022年まで3年連続で書面決議を実施していた。毎月の役員会はオンライン、年末の忘年会は不開催と、会員が対面して情報交換や交流を行う場はほぼなかった。

5月をもってコロナが5類指定とされることになり、対面行事も通常に戻りつつある中、4年ぶりの通常開催が決定された。会場はコロナ前からおなじみの天王殿。

議決権総数44名に対し、当日の出席者ならびに委任状提出数が32名となり、議決件数過半数を満たした。

各地の支部から参加者が駆けつける

横田達夫理事長は開会挨拶で、「やっと皆様と対面で会えて嬉しい限り。本日は仲本代表理事はじめ、東日本と九州の理事の方々、鳥取、岡山、香川の会員の方々も遠路をお越しいただき感謝している。私は会長就任時、①会員増強、②メーカー・技術・販売・工事店の強固な協力体制の確率、③サイディング工事業の諸問題の解決、④職人技術の向上と雇用条件の改善、⑤サイディング工事業の業種認定という五つの目標を立てたが、皆様のご尽力、ご協力のおかげで改善や実現を果たせている。資材高騰や地政学的諸問題など、依然われわれにとって厳しい状況が続くだろうが、皆さまと共に乗り越えていきたい」と述べた。

総会にて議案を審議
滞りなく承認

横田理事長を議長とし、以下の通り議事が進行した。

1. 令和4年度事業報告及び決算関係書類承認の件
2. 令和5年度事業計画及び収支予算承認の件
3. 定款変更の件
4. 理事選任の件

結果、各議案とも異議なく承認され、全審議が終了した。

講演会で連合会と業界の未来を示す

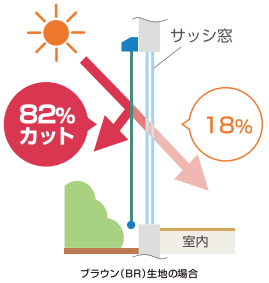
総会終了後は久々となる講演会を開催。全国サイディング事業協同組合連合会・仲本純代表理事が講師として登壇くださり、「全国サイディング事業協同組合連合会の誕生とこれから　我々が創り出す未来とは」と題し、連合会設立の背景と意義と目指す姿、サイディング工事業界の現状と課題、これから向かうべき道筋などについて持論を述べた。2019年の連合会設立直後にコロナ禍となったため、仲本代表理事が連合会について会員に説明を行うのは今回が初めてとなる。

2019年以来の対面開催実現

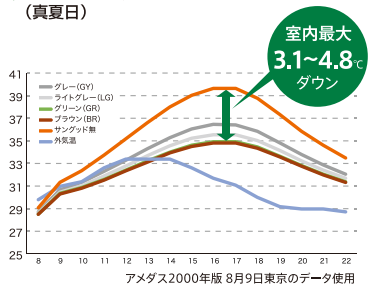
その後会場を移動して懇親会を開催した。中部支部・川島啓介副支部長による乾杯の音頭で開会、途中で会員および賛助会員のPRを挟みながら歓談が繰り広げられた。久しぶりの会員同士の親睦の場とあって、会場は大いに盛り上がりを見せた。初参加の参加者も多く、杯を交わしながらの活発な交流がそこここで行われていた。最後は中部支部・山﨑憲一副支部長による一本締めで盛況のうちに閉会した。

SUNGOOD サングッド
窓辺の強い日差しをカットして日陰をつくる
「外付けロールスクリーン」
省エネ効果　日射熱カット　目かくし効果
SEIKI
サングッドは、窓からの日射熱を 最大約80%カットします。

◆サングッド設置効果



◆サングッド室温シミュレーション（真夏日）



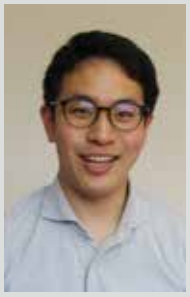
セイキ販売株式会社 〒570-0014 大阪府守口市藤田町 2-2-3 TEL：06-6780-1700

組合員インタビュー

製造、工事も手掛ける県内シェアトップの建材商社

価値向上のため社内改革を敢行

今号では関西支部正会員のタケヤテック（株）（本社：和歌山県海南市）を紹介。創業84年の同社は時代の変遷とともに変革を重ね、現在は和歌山市内をメインに幅広い建築資材の販売を行う。インタビューにご登場くださったのは、今も変革にまい進する取締役の竹家史晃氏だ。「人」を大事にし、若手育成に励んで業界の価値向上に貢献したいと語る。



タケヤテック株式会社
取締役
竹家史晃氏

前身は漆器の部材メーカーだそうですね。

海南の伝統産業である紀州漆器の部材づくりで創業したのが原点で、その後私の祖父に当たる竹家道夫前社長が有限会社竹家商店を1961（昭和36）年に設立しました。現在、建材の卸や内外装工事を手掛ける「建材事業部」と、家具・建具部材の製造を手掛ける「工材事業部」の二本柱で事業を行っています。今は先代の息子、つまり私の父の昌希社長が継いでいます。ものづくりをメインとする工材事業部は昔の漆器部材製造を源流としており、そこから建材事業部が分岐・発展しました。

80数年の信頼と実績。選ばれてきた理由は？

当社の強みは「人」で、取引先様からもお褒めいただいております。具体的には丁寧で紳士的な対応や立ち振る舞いです。先代が大事にしてきた方針で、荒っぽさもある業界だからこそ、丁寧な姿勢を心がけるよう教えられてきました。お客様は言うまでもありませんが仕入れ先様にも礼儀正しく接するように努めています。

事業戦略やビジネス面での強みは？

何と言っても取り扱い商材の幅広さです。数万点に及ぶ建築資材を国内外から仕入れており、シェアは県内でもトップレベル。それだけでなく、工事や製造・加工も得意としているので、住宅づくりにまつわる大部分をカバーできます。加えて、取引先様が非常に多いので情報確保に有利なのです。このような情報力が武器となって営業力、提案力でも高いポテンシャルを保つことが可能になっています。

竹家取締役が中心となって社内改革を推進中だとうかがいました。どのような内容ですか？

3年ほど前から、社内の様々な仕組みを変えているところです。大きいのは「人」に関する部分。社員の働きや成果を正当に評価するために人事考課制度を一新し、役職などの組織も再編成しました。若手社員の育成も本格的に行っています。旧来の「見て覚えろ」スタイルではなく、上司・先輩がしっかり向き合って丁寧に教えます。特にメンター制度を導入してからは、上司と部下それぞれの立場で仕事や社内の「人」に対する意識が変化してきたようです。工事の部分では、職人の取りまとめに注力し、お客様、仕入先様、施主様など、あらゆる方々の目線で満足いただけるよう腐心しています。また、リモートワークや育児休業、流動的な勤務時間の設定など、ライフスタイルに合った柔軟な働き方を推奨しており、私自身も先日まで育児のため在宅勤務しておりました。

人以外の、システムなどはどうでしょうか？

アナログな部分が残っていたので、積算ソフトを導入して効率化を図ったり、士気を高めてもらうために給与なども含めた会社のいろいろな数字を見える化しました。また安全対策として会社車両の運行情報をクラウドに記録するシステムを入れた結果、安全意識が高まり事故が減少しました。他にもまだまだ、お伝えし切れないほど多数の改革事例が進行中です。

サイディング業界の課題をどうとらえますか？

サイディングに限らず、建築・建設業界では職人不足と高齢化が悩みの種です。先行きの不透明性や労働環境への不安などで若者は二の足を踏むのでしょうが、中にいる私たちが業界の価値を上げていくしか解決の道はありません。現在取り組み中の社内改革はこのような問題意識が背景にあります。職人は本来なら社員化して福利厚生を享受してもらい、会社の技術者として手厚く育成するのが理想です。この流れをつくっていくべきだと思いますし、そうなれば大きな価値となり、会社としてより社会に貢献できるでしょう。本業や目先の業績で皆さん必死ですが、私は本業もしっかり伸ばしつつ、同じくらい業界の価値向上にも必死で取り組んでいきたいと考えています。

外壁用シーリング材「性能新時代」の幕開け。 オートンイクシード EXCEED Technology

厳しい環境をクリアする新技術「ＬＳポリマー」

高耐久化する住宅外壁に合わせ、専用ポリマーの設計からスタート。
厳しい基準をクリアし、高耐久型樹脂「ＬＳポリマー」が誕生。

「ＬＳポリマー」を採用し、開発されたシーリング材が「オートンイクシード」これまでの外壁用シーリング材の耐久性レベルを飛躍的に向上させることに成功しました。

※屋外暴露試験場（宮古島）での耐候性試験

オート化学工業株式会社 http://www.autochem.co.jp
大阪支店 大阪府吹田市南金田2-18-23 TEL.06-6821-8011 FAX.06-6821-8010
本　社 東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル5階
東京支店 TEL.03-5812-7310 FAX.03-5812-7950

TOPIX

「技能実習制度を廃止、新制度へ移行を」政府の有識者会議が方向性示す

政府では2022年から、「技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議」を設置し、技能実習制度の存廃を含めた検討を行ってきた。

この背景には、技能実習制度の実態に見られる問題点についての議論がある。外国人が日本で働きながら技術を学ぶ技能実習制度は、発展途上国の人材育成を通じた国際貢献が目的である。しかしながら実際は、施工現場など労働環境の厳しい業種を中心に「人手確保」のための手段と化しており、目的と実態が乖離しているという指摘がなされていた。

4月19日に公表された第6回目有識者会議の中間報告書案は、「現行の技能実習制度を廃止して人材確保及び人材育成を目的とする新たな制度の創設を検討すべきである」とした。新たな制度では、人材育成だけでなく働く人材の確保を主な目的に掲げ、従来は原則的に不可能であった「転籍」（働く企業の変更）も緩和し、一定程度認めるとしている。

また3年以上の実習を修了した技能実習生が試験を免除される特定技能に円滑に移行できるようにして、中長期的に活躍する人材の確保につなげる。実習生の受け入れを仲介する監理団体に対しての要件も厳格化される予定だ。

新制度に関する最終報告書は、2023年秋ごろをめどに有識者会議から提出される。

TOPIX

「施工技術検定規則及び建設業法施行規則の一部を改正する省令等」が公布される

5月12日、国土交通省は「施工技術検定規則及び建設業法施行規則の一部を改正する省令」と関連告示を公布した。

建設業では直近15年で入職者が35％減少しており、中長期的な人材育成が急務となっている。この改正はこのような課題に鑑み、建設業における中長期的な担い手の確保・育成を図ることを目的に、建設業法に基づく技術検定の受検資格の見直しや、一般建設業許可の営業所専任技術者の要件の緩和などを行うものである。

施工技術検定の受験資格見直しは、合格者の技術力の水準を維持しつつ技術検定制度の合理化を図るために行われた。現行では最終学歴後の実務経験が細かく規定されていたが、令和6年以降、第1次検定が1級で19歳以上なら受験可能となり、第2次検定は1級・2級共に、1次合格後の一定期間の実務経験で受検可能となるなど、受験しやすくなっている。

今日つれづれ

神戸　睦史（ハウゼコ）

ある団体の年次総会の会場がセレッソ大阪のヨドコウ桜スタジアムだった。2か月前に、三苫が先制点をとったものの2－1で惜敗したコロンビア戦が開催されたスタジアムだ。今回、そのピッチに立たせていただいた。

観客席からサイドライン（タッチライン）までの距離が国際基準を満たすスタジアムの中では日本一短く、その距離なんと5．8m。感覚的には手が届きそうな距離だ。ピッチに一番近いエキサイティングシートはほとんどが若い女性で占められるそうだ。この距離で黄色い声や罵声を聞いて冷静さを保つのは至難の技だと感じた。

野球やテニスでは考えられないことだが、サッカーの世界ではアウェーとホームで施設面に大きな差を作るのは当然のことで、このスタジアムもそのように作られているとのこと。

例えば、ゴール裏のホーム側のサポーター席には雨除けの庇があるが、アウェー側にはない。ホーム側観客席のゴールラインとの距離が10mに対して、アウェー側は30m。

ホームの室内練習場の人工芝は最高級のものに対しアウェー側はホームセンターで売っている安い人工芝。アウェー側の浴室はシャワーのみに対しホーム側は浴槽が2つあり、水風呂もある。ホーム側控室の照明は、試合前はアドレナリンが出る赤系統で終了後はクールダウンのためのブルーに対してアウェー側は普通照明などなど。まだこれくらいは欧米に較べればまだまだ序の口らしい。通好みのフォーメーションが見られる観客席の上部には、ラウンジ付きの年間契約席（20試合約40万円）やVIP席（約1000万円）がある。VIP席は後一つ空いているらしい。うーん、どうしよう?!

NEW!

気密防水・配管・仮止シートの目張・貫通部

のびて止まる
3次元用粘着テープ

スパンエースG

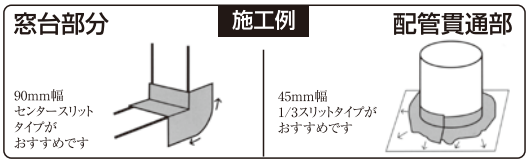
縦にも横にものび被着体にフィットする
スリット入剥離紙付 片面テープ

仕様	基材	新開発特殊フィルム灰色（Pe/Ps不織布）	
	粘着剤	アクリル系粘着剤	
	剥離紙	スリット入り片面剥離紙付	
	スリット位置	センター or 1/3	
	幅	45mm	90mm
	長さ	5m	
	入り数	16巻	8巻

■特徴

- アクリル系粘着剤使用で高耐久性
- ホルムアルデヒド・トルエン等不使用
- 粗面にも安心強粘着、重ね貼りもOK

施工例



光洋化学株式会社
http://www.koyo-kagaku.co.jp

大阪営業所
〒530-0036 大阪市北区与力町4-8 末広センタービル4F
TEL 06-6353-3171 FAX 06-6353-3513

協会だより

役員会・広報部会・情報交換会のご報告（4月）

日時 4月5日（水）15：30～17：00
場所 Zoomによるオンライン会議

□広報部会

サイディングニュース5月号の内容検討
・巻頭は5月24日開催の第6回通常総会に関する報告記事。
・組合員インタビューはタケヤテック（株）。
・その他、トレンドニュース など

□役員会

○施工店登録委員会について
・岡本副会長から登録企業数について報告
○2022年度収支予測について合意、決算へ
○第6回通常総会について
・当日スケジュール、二次会出欠、理事改選など

□情報交換会

役員会・広報部会のご報告（5月）

日時 4月24日（水）12：00～14：00
場所 天王殿

□役員会

○通常総会の議案書確認
○施工店登録委員会について
○技術委員会について

□広報部会

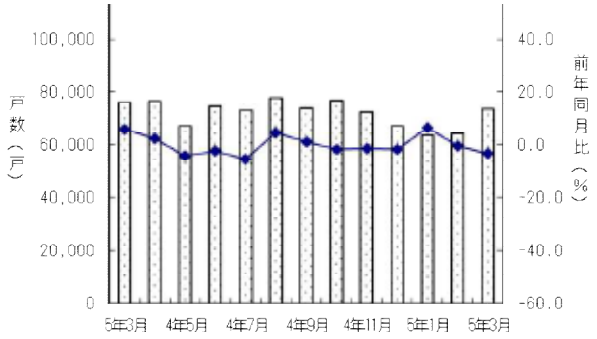
サイディングニュース7月号の内容検討
・巻頭はドローン免許の国家資格について。
・組合員インタビューは（有）カミヤプランニング。（9月号は（株）シモダ）
・その他、トレンドニュース など

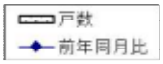
第6回通常総会

日時 4月24日（水）12：00～14：00
場所 天王殿
・通常総会
・講演会 全国サイディング事業協同組合連合
代表理事 仲本 純氏
「全国サイディング事業協同組合連合会の誕生とこれから 我々が創り出す未来とは」
・懇親会

建築物着工統計
（2022年3月の動き）

3月の新設住宅着工は，貸家は増加したが，持家及び分譲住宅が減少したため，全体で前年同月比3.2%の減少となった。また，季節調整済年率換算値では前月比2.0%の増加となった





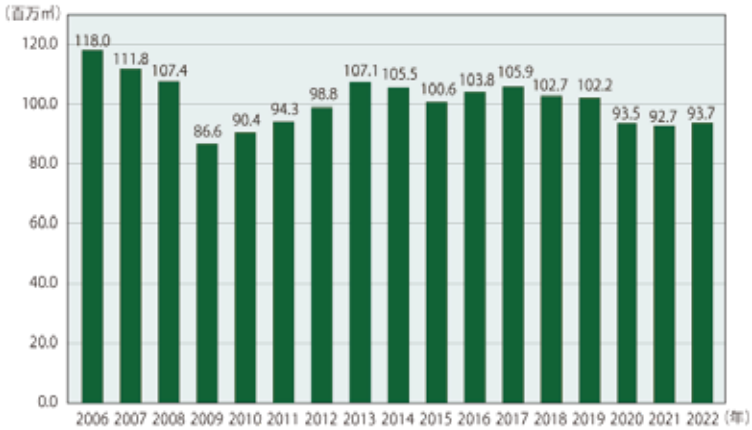
新設住宅総括表

		戸数			床面積の合計		
		戸	対前月比(%)	対前年同月比(%)	千平方メートル	対前月比(%)	対前年同月比(%)
	新設住宅計	73,693	14.4	△3.2	5,568	7.0	△6.5
建主別	公共	2,190	172.5	41.0	110	531.6	38.5
	民間	71,503	11.4	△4.1	5,457	5.3	△7.1
利用係別	持家	17,484	△4.8	△13.6	2,007	△4.4	△15.4
	貸家	32,585	32.0	0.9	1,568	31.7	2.5
	給与住宅	571	87.8	34.4	35	46.3	24.1
	分譲住宅	23,053	9.5	△0.4	1,957	3.6	△3.2
資金別	民間資金	66,813	12.2	△3.9	5,042	5.8	△6.7
	公的資金	6,880	41.7	4.0	526	21.0	△4.5
	公営住宅	2,177	859.0	40.3	109	578.5	37.5
	住宅金融機構融資住宅	2,131	4.4	△21.0	209	0.4	△21.9
	都市再生機構建設住宅	0	－	－	0	－	－
	その他の住宅	2,572	△0.6	8.6	207	△1.3	2.0
構造別	木造	36,531	5.9	△6.9	3,343	3.1	△10.3
	非木造	37,162	24.1	0.7	2,225	13.6	△0.0
	鉄骨鉄筋コンクリート造	608	25.4	77.3	35	58.1	47.8
	鉄筋コンクリート造	26,863	36.7	△0.1	1,512	23.3	0.5
	鉄骨造	9,622	△1.1	0.3	671	△4.6	△2.7
	コンクリートブロック造	35	△18.6	△14.6	3	△12.5	△15.3
	その他	34	30.8	47.8	3	△3.8	13.7

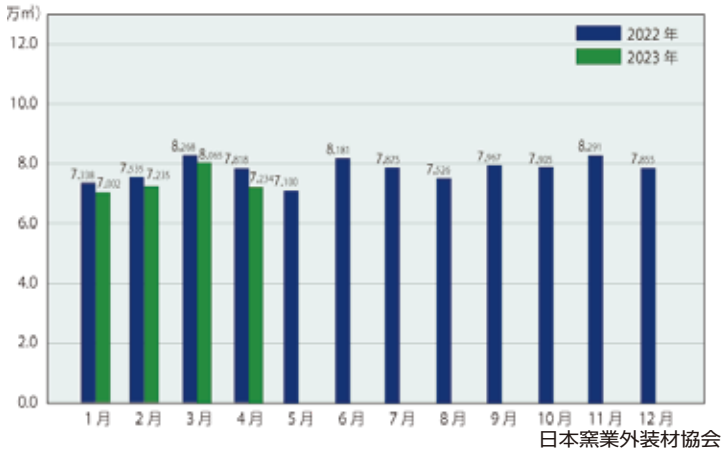
※国土交通省 建築着工統計（2023.4.28 発表）より
http://www.mlit.go.jp/report

窯業系サイディング販売量

年度別販売量



月度別販売量



日本窯業外装材協会

施工品質の最高峰をめざし感謝の気持ちで信頼に応える
サイディング工事の神保工業所

有限会社神保工業所
〒630-2342
奈良県山辺郡山添村広代651
TEL. 0743-85-0036
FAX. 0743-85-0019
E-mail : info@kanbo.jp.net